

令和6年 理事長挨拶

令和元年(2019年)12月初旬からの新型コロナウイルス感染症への対応に翻弄されて、5年目を迎え、いまだに終息する様子がありませんが、本会としても、警戒を緩めることなく感染予防対策に対処していきます。利用者の方々の生活が新型コロナウイルス感染症流行以前の日常生活を取戻すよう最善を尽くしたいと思っております。

令和6年度介護報酬の改定、長期化する物価高騰への対応(ガス代・電気代、給食費・食材費等、建物設備修繕費)、慢性的な人材不足、災害時に対する適切な対応など喫緊の課題が山積みです。

今年度は、昨年に引続きケアハウス土崎(築19年)・特別養護老人ホームぬくもり山王(築17年)の第2期大規模改修工事を資金調達も含めて確実に実行していきます。

また、人材確保に向けた取組の推進、昨年と同様質の高い介護サービスの提供と、その成果を実感できるよう実践するとともに、自ら専門職(介護福祉士・介護支援専門員等)としてキャリアアップできるシステム、新たに採用した職員の定着促進のため「職員の処遇改善」「外部講師による初任者実務訓練研修導入」などに取り組んでいきます。

さらに、昨年からの課題である法人事務局としての専門性・業務の正確性を高め、ダブルチェック体制の徹底による正確な事務処理の構築に努めます。

本会としては、法人の基本理念であります「信頼・創造・貢献」の実現に向け、法人の安定した運営にも取り組んでまいります。

どうか関係の皆様方におかれましても、2040年を見据えた社会福祉法人の事業展開に向けた取組のために、今後ともさらなるご支援をお願い申し上げます。

令和6年

社会福祉法人はまなす会

理事長 泉 正 樹